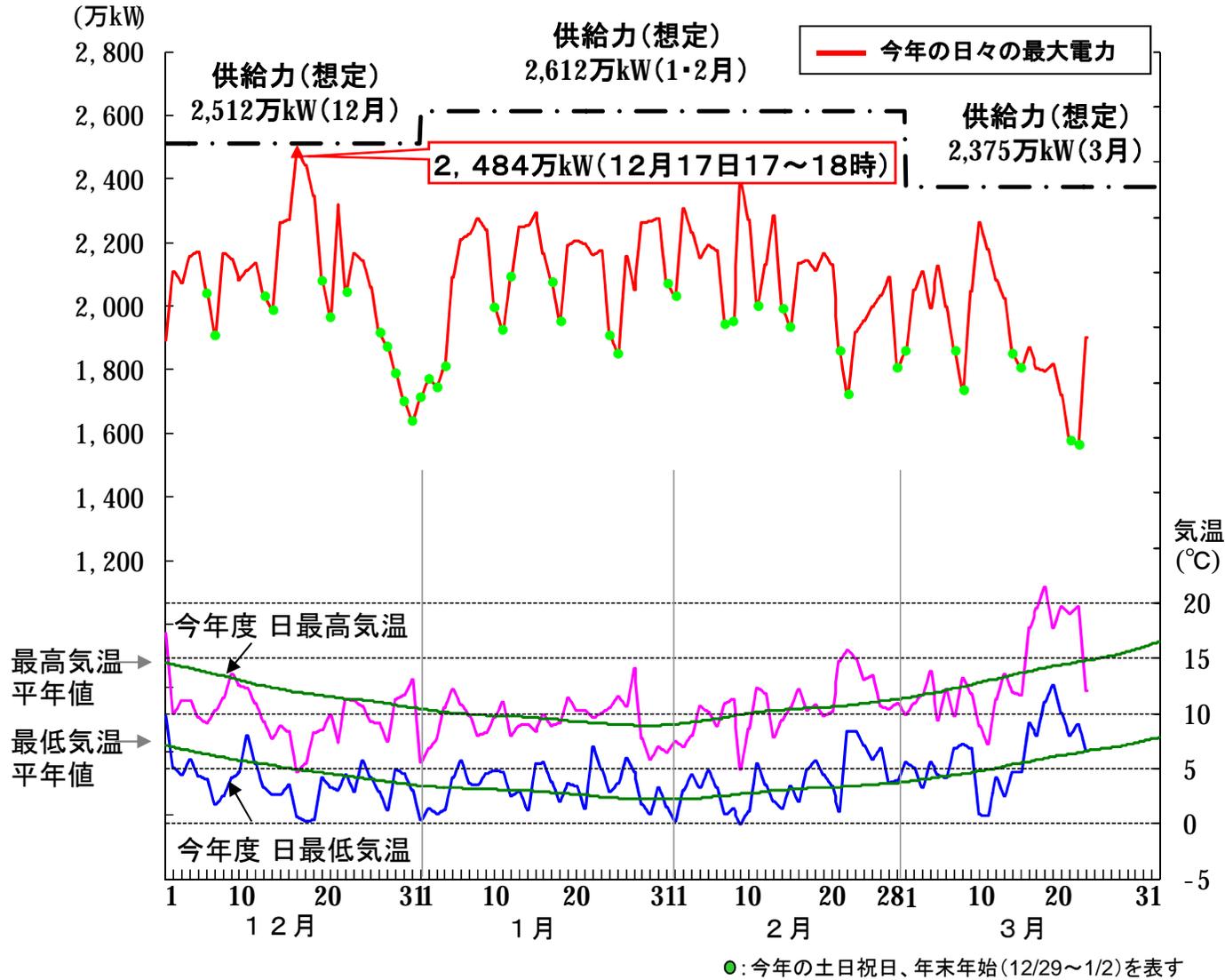


今冬の電力需給状況について

平成27年3月26日
関西電力株式会社

今冬の最大電力および気温の推移



◎気温(大阪) (°C)

H26年12月~H27年3月※1		平年差
平均	7.2	▲0.2
最高	10.7	▲0.5
最低	4.1	+0.2

H26年12月※2		平年差
平均	6.8	▲1.8
最高	10.1	▲2.2
最低	3.8	▲1.3

H27年1月※2		平年差
平均	6.1	+0.1
最高	9.3	▲0.2
最低	3.3	+0.5

H27年2月※2		平年差
平均	6.9	+0.6
最高	10.6	+0.4
最低	3.7	+0.8

H27年3月※3		平年差
平均	9.7	+0.8
最高	13.6	+0.5
最低	6.1	+1.0

◎冬日(最低気温0°C未満) (日)

12月	1月	2月	3月※3	計
0	0	0	0	0

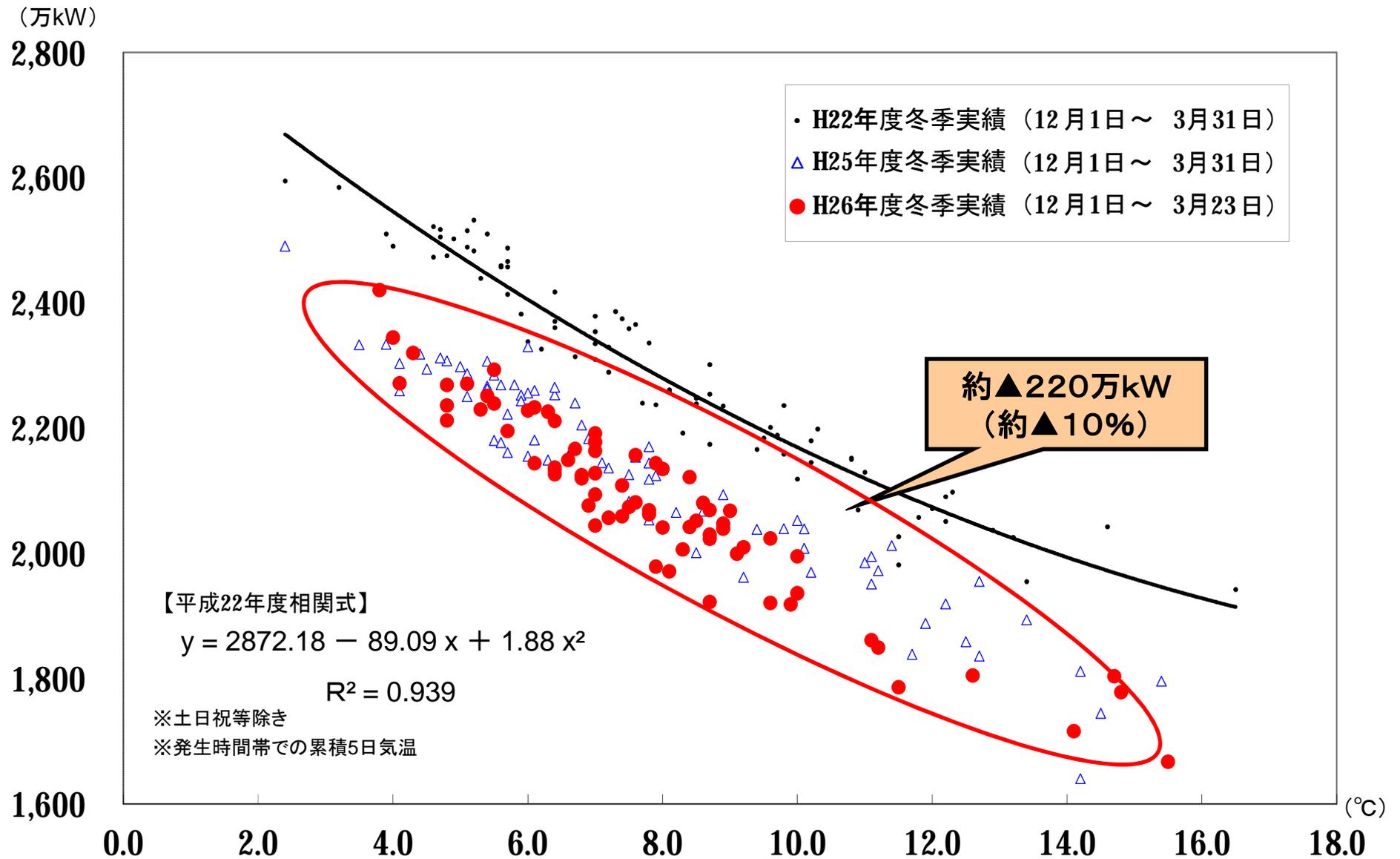
※1: 12/1~3/23の値

※2: 気温は全て期間の平均値

※3: 1~23日の値

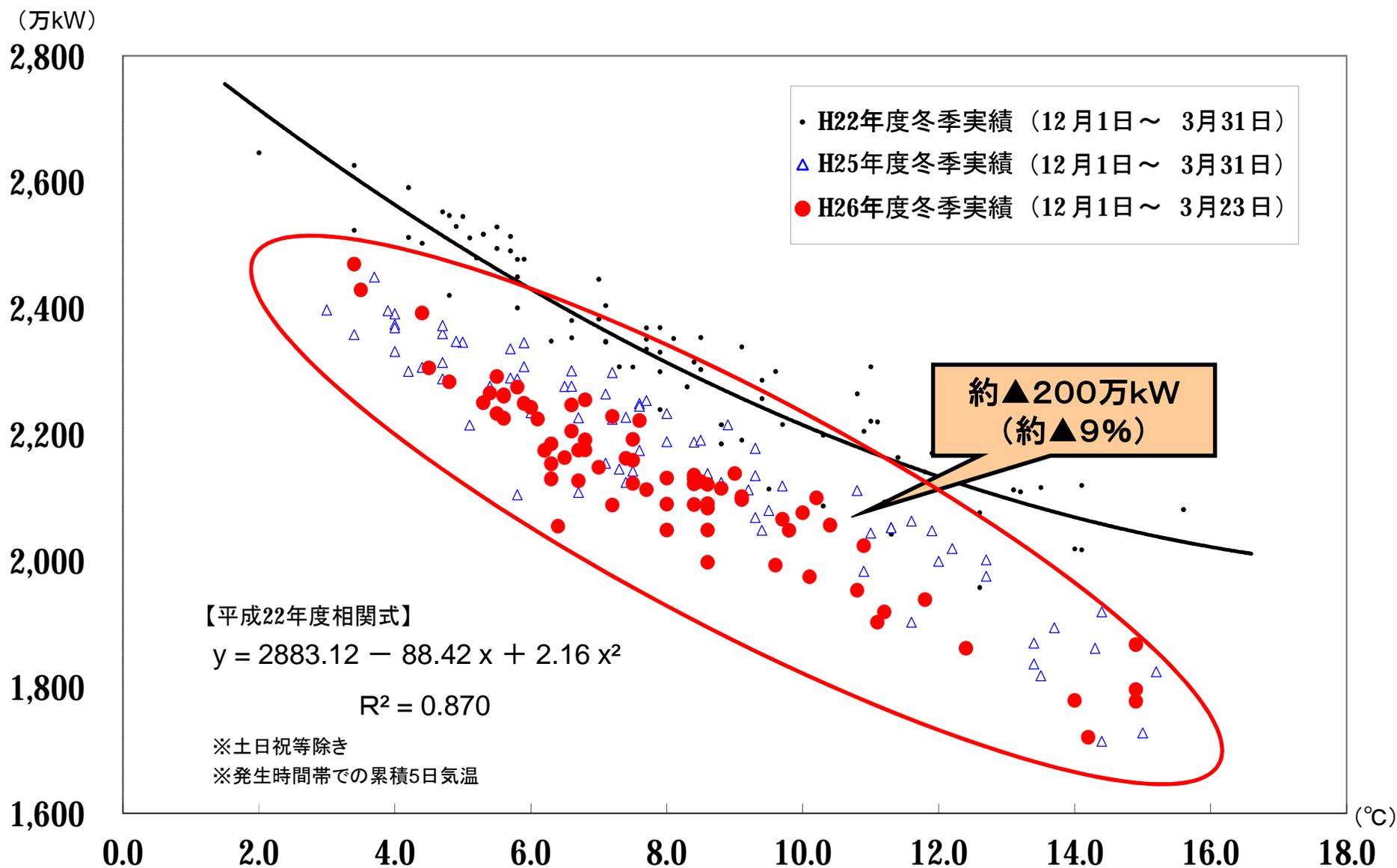
○今冬のこれまでの最大電力発生日は12月17日(水)17~18時の2,484万kWです。

9～10時の電力需要実績の比較〔対平成22年比〕



○12/1から3/23までの実績では、H22年度と比べて、平均で約220万kW(約10%)減少しています。この中に節電効果が含まれているものと考えられます。

18～19時の電力需要実績の比較〔対平成22年比〕



○12/1から3/23までの実績では、H22年度と比べて、平均で約200万kW(約9%)減少しています。この中に節電効果が含まれているものと考えられます。

平成25年冬と今冬の節電の比較〔対平成22年比〕

		H26年度 冬(今冬) [算定期間:12/1~3/23]		H25年度 冬 [算定期間:12/1~3/31]	
		減少量 上段:9時~10時 下段:18時~19時	減少率 上段:9時~10時 下段:18時~19時	減少量 上段:9時~10時 下段:18時~19時	減少率 上段:9時~10時 下段:18時~19時
節電効果(全体)		約220万kW	約 10 %	約180万kW	約 8 %
		約200万kW	約 9 %	約160万kW	約 7 %
(内訳)	家庭用	約 40万kW	約 7 %	約 35万kW	約 6 %
		約 60万kW	約 8 %	約 50万kW	約 6 %
	業務用	約 70万kW	約 9 %	約 60万kW	約 7 %
		約 75万kW	約 9 %	約 65万kW	約 8 %
	産業用	約110万kW	約 12 %	約 85万kW	約 9 %
		約 65万kW	約 8 %	約 45万kW	約 6 %

■今冬の電力需給の実績（でんき使用率が90%以上となった日）

日時	当日の最大電力(万kW)	当日のピーク時供給力(万kW)	電気使用率
平成26年12月17日(水)17時-18時	2,484	2,622	94%
平成26年12月18日(木)17時-18時	2,444	2,660	91%
平成26年12月20日(土)17時-18時	2,079	2,287	90%
平成26年12月22日(月)17時-18時	2,319	2,565	90%
平成27年 2月 9日(月)18時-19時	2,393	2,622	91%
平成27年 3月10日(火)18時-19時	2,263	2,440	92%
平成27年 3月11日(水) 9時-10時	2,179	2,387	91%